

埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図) - 2018年10~12月期 -

調査対象：県内企業 557 社

調査方法：アンケート方式 (11月上旬 郵送回収)

回答企業：218 社(回答率 39.1%)

業種別内訳：製造業 123 社 非製造業 95 社

概況

今回(2018年10~12月期)の産業天気図は、晴れ間が減り、一部雨が広がる空模様となっている。製造業では、一般機械、金属製品が、活発な設備投資や自動車・動力伝達関連部品の需要堅調から、ともに「晴れ一部曇り」を持続している。一方、電子部品・デバイスは、スマートフォン向けの電子部品需要鈍化により「晴れ一部曇り」から「曇り」へ、また、電気・情報通信機器も、半導体関連設備投資の一服により、「曇り」から「曇り一部雨」へ、それぞれ後退している。

非製造業では、運輸・倉庫、不動産が、物流の増加や物件販売の堅調により、「曇り」から「晴れ一部曇り」へ、ともに好転している。

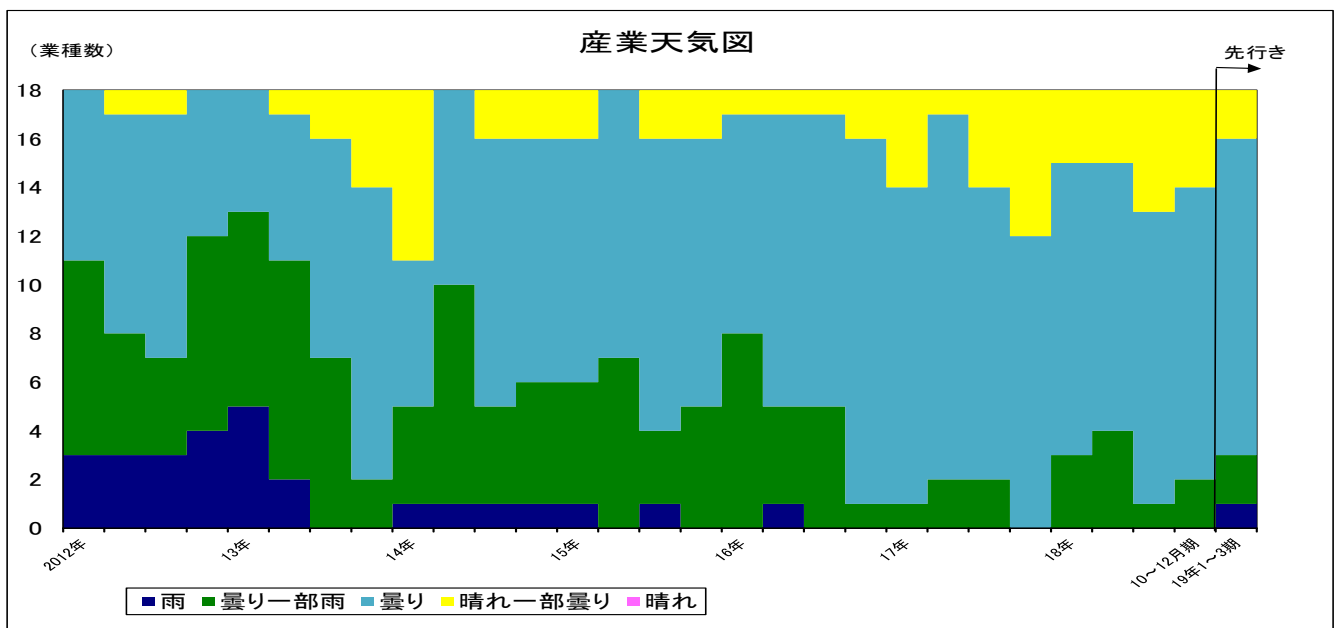
先行き(2019年1~3月期)の天気は、曇り空が広がり、一部雨となる見通しである。

製造業では、精密機械が受注増により「曇り」から「晴れ一部曇り」へ好転する見通しにある。一方、輸送用機械では、米中貿易摩擦の影響を懸念し「曇り」から「曇り一部雨」へ、また、印刷・同関連が需要減少と原材料コストの上昇により「曇り一部雨」から「雨」へ、ともに後退する見通しにある。

非製造業では、卸売が青果物価格の下落により「曇り」から「曇り一部雨」へ後退する見通しである。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2018年 7~9月期(前回)	0	5	12	1	0
10~12月期(今回)	0	4	12	2	0
2019年 1~3月期(先行き)	0	2	13	2	1



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下~50 以上	50 未満~20 以上	20 未満~-20 超	-20 以下~-50 超	-50 以下~-100 以上